

平成28年省エネルギー基準対応

自己適合宣言書文書番号:LXEC-1601

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書(附属書) 本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。

開口部の熱貫流率・日射熱取得率 性能一覧 (RWG042)

作成:2016年06月16日

改訂:2020年03月13日

商品: レガリス (アルゴンガス入り・専用5層ガラス)
 仕様: アンクル付き・アンクルなし (アンクル付き同等納まり)
 品種: 縦すべり出し窓 T、TF、TFT 開き窓 C、CF
 横すべり出し窓 S、SF テラスドア TD、TDF
 FIX窓 F 勝手ロドア KD

株式会社LIXIL

ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率・日射熱取得率

表中の数値については、当社製ガラスでの評価となります。

		透明				型			
ガラス 構成 (<small>ミ</small>)	室外(Low-Eグリーンガラス)	2 (3)				2 (3)			
	中間室外側(Low-Eクリアガラス)	1.3				1.3			
	中間	1.3				型4			
	中間室内側(Low-Eクリアガラス)	1.3				1.3			
	室内(Low-Eクリアガラス)	2 (3)				2 (3)			
熱貫流率 [W/(m ² ·K)] ※樹脂スペーサー仕様		遮蔽物なし	シャッター・ 雨戸付	和障子付	風除室 あり	遮蔽物なし	シャッター・ 雨戸付	和障子付	風除室 あり
		0.55	0.54	0.53	0.53	0.57	0.56	0.55	0.54
日射熱取得率		0.21				0.21			
(参考) ガラス中央部の熱貫流率		0.34				0.36			
<住宅 仕様基準判断用日射熱取得率 (ガラスの日射熱取得率) >									
日射熱取得率		0.29				0.29			

<開口部の熱貫流率 [※1]>

- ・JIS A 4710に基づく試験による熱貫流率[※1]です。
- ・連段窓時に異なる複層ガラスを使用する場合、ガラス中央部の熱貫流率の数値が大きい方での評価となります。
- ※1 国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「窓等の大部分がガラスで構成される開口部(一重構造の建具)の熱貫流率」に応じた、開口部の熱貫流率。

<日射熱取得率>

- ・国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「開口部の垂直面日射取得率」に基づく値です。
(本表ご使用の場合は、和障子及び外付けブラインド取付け時と同じ値となります。)
- ・開口部の日射熱取得率は、ガラスの日射取得率に0.72の係数を掛けた値です。(小数第三位以下四捨五入)
- ・住宅の仕様基準判断にご使用の場合は、<住宅 仕様基準判断用日射熱取得率 (ガラスの日射熱取得率)>をご使用ください。